



令和5年度

# 学校だより

2月22日発行  
九度山町立  
九度山中学校

学校HP



寒気の中にも早春の息吹が感じられる頃となりました。校庭に咲く梅の香りに心が華やぎます。皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、1月に発生した能登半島地震による被災地支援のため、本校では生徒会役員発案により募金活動を行いました。集まったおよそ1万6千円は町教育委員会に託し、町役場より被災地へ送られます。ご協力頂いた皆様ありがとうございました。また、道の駅「柿の郷くどやま」の姉妹駅がある石川県志賀町には、町立志賀中学校へ向けてメッセージをお送りしました。このメッセージは、学校を代表して生徒会役員が少しでも力になりたいとの思いで作成してくれたものです。被災地では多くの方が今も避難生活を送っていると聞きます。一日でも早く平穏な生活に戻られることを心よりお祈りします。



学校では、3月8日の卒業式、3月22日の修了式に向けて今年度の総括の時期となってきました。1月に実施した学校評価アンケートでも課題が多く見られることから、今年度中にできることをリストアップしているところです。皆様には今後とも本校へのご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。(校長:阪中)

## ●主な行事予定

2	26	月	SC、SSW	3	12	火	県立高校入試(面接・実技検査)
	27	火	1・2年生学年末テスト(～2/29)		14	木	情報モラル講座(午後)
3	1	金	交通指導	15	金	交通指導	
	4	月	SC、SSW、県立高校本出願(～3/5)	18	月	SC	
	5	火	予餞会(午後)	19	火	県立高校合格発表	
	7	木	卒業式予行、式場準備・清掃	20	水	春分の日	
	8	金	卒業式(9:30～)	21	木	大掃除・ワックスがけ(午後)	
	9	土	町スポーツレクリエーション大会 (13:30～、町文化スポーツセンター)	22	金	生徒総会、修了式	
	11	月	SC、県立高校入試(学力検査) 1・2年生到達度テスト	27	水	都道府県対抗ソフトテニス大会(伊勢市)	
				29	金	離別式(9:30～)	

SC:スクールカウンセラー来校日

SSW:スクールソーシャルワーカー来校日

## 3年生キャリア教育

2月7日(水)、アニメ「忍たま乱太郎」で知られる漫画家の  
あまこ そうべ え 尼子騷兵衛氏と九度山・真田ミュージアム名誉館長(元大阪  
城天守閣館長)北川 央 氏による特別授業を、本校体育館で



開催しました。「自分のやりたいこと  
が見つかる！」を  
テーマに、自身の  
体験を交えながら  
夢を持つことの大切さについて話し  
ていただきました。



●バスケットボール橋本ウィンターカップ(1月20日・27日、橋本中央中)

【男子】3位 【女子】3位

●県下書初競書会中央作品展 特選 \* \* \* \* 入選 \* \* \* \*

## ◆学校評価アンケートについて◆

令和5年度後期の学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。保護者の皆様にはアンケート集計と学校への意見等に対する回答を先日配付いたしましたのでご覧ください。また、アンケート全体については学校ホームページでも公開します。

### 生徒アンケート

○前年度より肯定的な回答(とてもそう思う+まあそう思う)の割合が5ポイント以上増加した設問

- ・授業や休憩時間、放課後に質問する回数が増えた。
- ・先生は、いじめやけんかなどで、私が悩んだり困っているときは相談しやすい。
- ・家の手伝いをしている。
- ・部活動に進んで取り組んでいる。

●前年度より否定的な回答の割合(あまりそう思わない+全くそう思わない)が5ポイント以上増加した設問

- ・授業でわからないことについて、先生に質問しやすい。

⇒授業等での質問について、回数は増えたものの、質問がしやすいとは感じていないことから、生徒の思いに十分対応できていない可能性がある。

⇒多くの設問で、前年度より肯定的な回答の割合が増加しているものの、否定的な回答の生徒も一定数存在することから、引き続き取り組みを進めていきたい。

### 保護者アンケート

	項目	調査年度	評価				
			とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない
1	学校は教育目標・経営方針を保護者・地域の方にわかりやすく伝えている。	R 4 後	5.1	65.8	17.7	1.3	10.1
		R 5 前	2.5	71.3	10.0	3.8	12.5
		<b>R 5 後</b>	<b>2.8</b>	<b>72.2</b>	<b>16.7</b>	<b>0.0</b>	<b>8.3</b>
4	学校は授業を工夫し、一人ひとりがよくわかる学習を行っている。	R 4 後	3.8	60.8	17.7	2.5	15.2
		R 5 前	3.6	54.2	18.1	2.4	21.7
		<b>R 5 後</b>	<b>4.2</b>	<b>51.4</b>	<b>26.4</b>	<b>4.2</b>	<b>13.9</b>
12	子どもは楽しそうに学校へ通っている。	R 4 後	23.8	61.9	11.9	2.4	0.0
		R 5 前	27.9	59.3	5.8	3.5	3.5
		<b>R 5 後</b>	<b>18.8</b>	<b>57.5</b>	<b>21.3</b>	<b>1.3</b>	<b>1.3</b>

①設問項目1では「わからない」と回答している割合が減少している。学校が目指すことや学校の様子をある程度伝えることができたのだと考える。なお、設問項目3・5・7・9・11においても同様に「わからない」との回答率が減少している。

②学習に関する設問項目4で、「あまりそう思わない」「全くそう思わない」との回答率が増加している。設問項目13「学習がわかり、基礎的学力が身についている」で否定的な回答率が40%以上と高いままであることから、授業改善、学力向上により一層取り組む必要がある。

③設問項目12では「あまりそう思わない」との回答率が増加している。肯定的な回答は76.3%である。これは生徒アンケート「学校へ行くのが楽しい」において97.7%が肯定的に回答していることと対照的な結果である。生徒の様子をこれまで以上に注意深く観察するとともに、家庭との連携を強化していきたい。